



大幸薬品

# 2026年12月期(FY2026) 第1四半期 連結決算報告

2026年5月

大幸薬品株式会社

証券コード：4574

## 1. 第1四半期 連結決算業績

## 2. 第1四半期 セグメント別事業概況

## 3. 通期連結業績予想について



## 1. 第1四半期 連結決算業績

- 中期経営計画(2026年-2028年)の初年度として、「医薬品事業への投資集中」などの重点施策を推進
- 第1四半期は、国内医薬品事業の減収等により減益も、通期の業績予想に対して変更はない

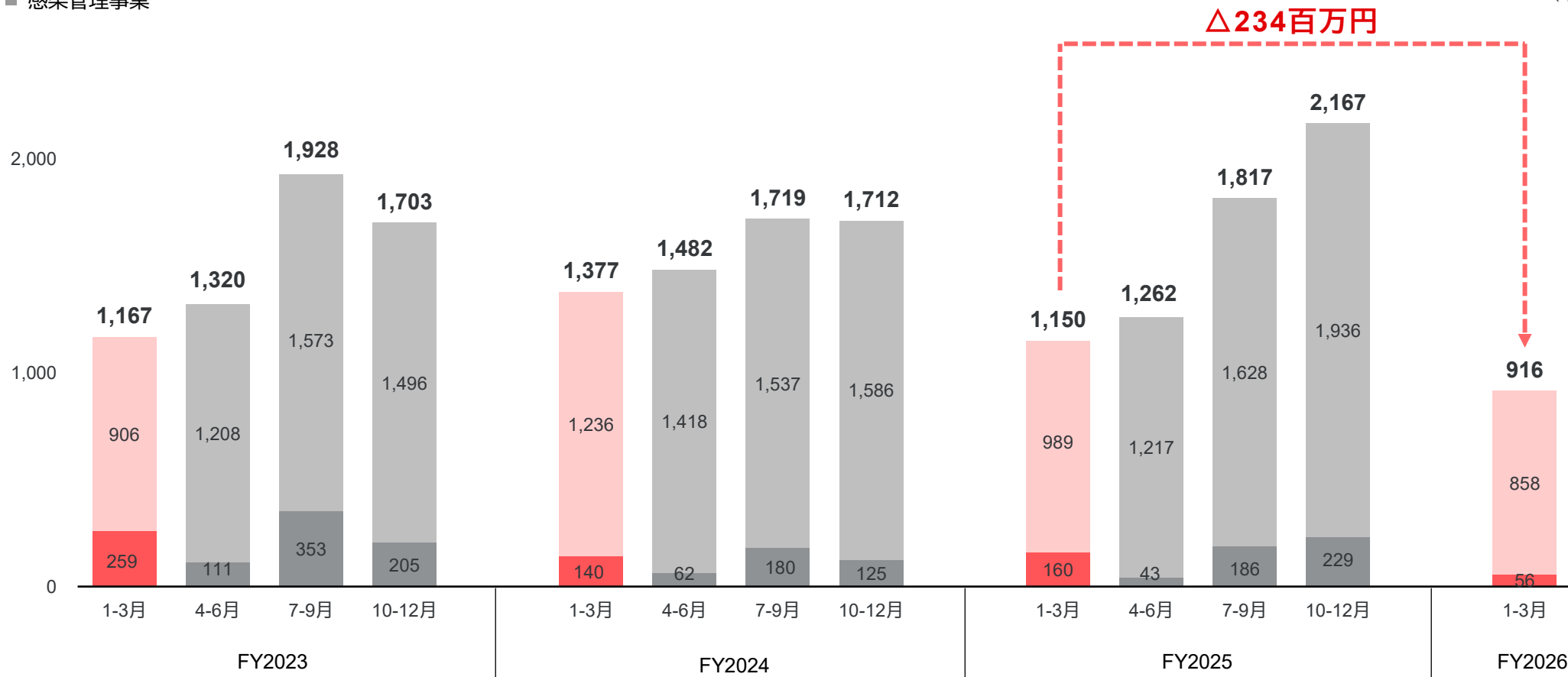
(単位:百万円)

	FY2025		FY2026		増減額	増減率
	第1四半期 累計実績	売上比	第1四半期 累計実績	売上比		
売上高	<b>1,150</b>	-	<b>916</b>	-	<b>△234</b>	<b>△20.4%</b>
売上総利益	<b>679</b>	<b>59.0%</b>	<b>500</b>	<b>54.6%</b>	<b>△178</b>	<b>△26.3%</b>
販売費及び一般管理費	<b>634</b>	<b>55.2%</b>	<b>598</b>	<b>65.4%</b>	<b>△36</b>	<b>△5.7%</b>
営業利益	<b>44</b>	<b>3.8%</b>	<b>△98</b>	<b>△10.7%</b>	<b>△142</b>	-
経常利益	<b>11</b>	<b>1.0%</b>	<b>△93</b>	<b>△10.2%</b>	<b>△104</b>	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	<b>292</b>	<b>25.4%</b>	<b>△95</b>	<b>△10.4%</b>	<b>△387</b>	-

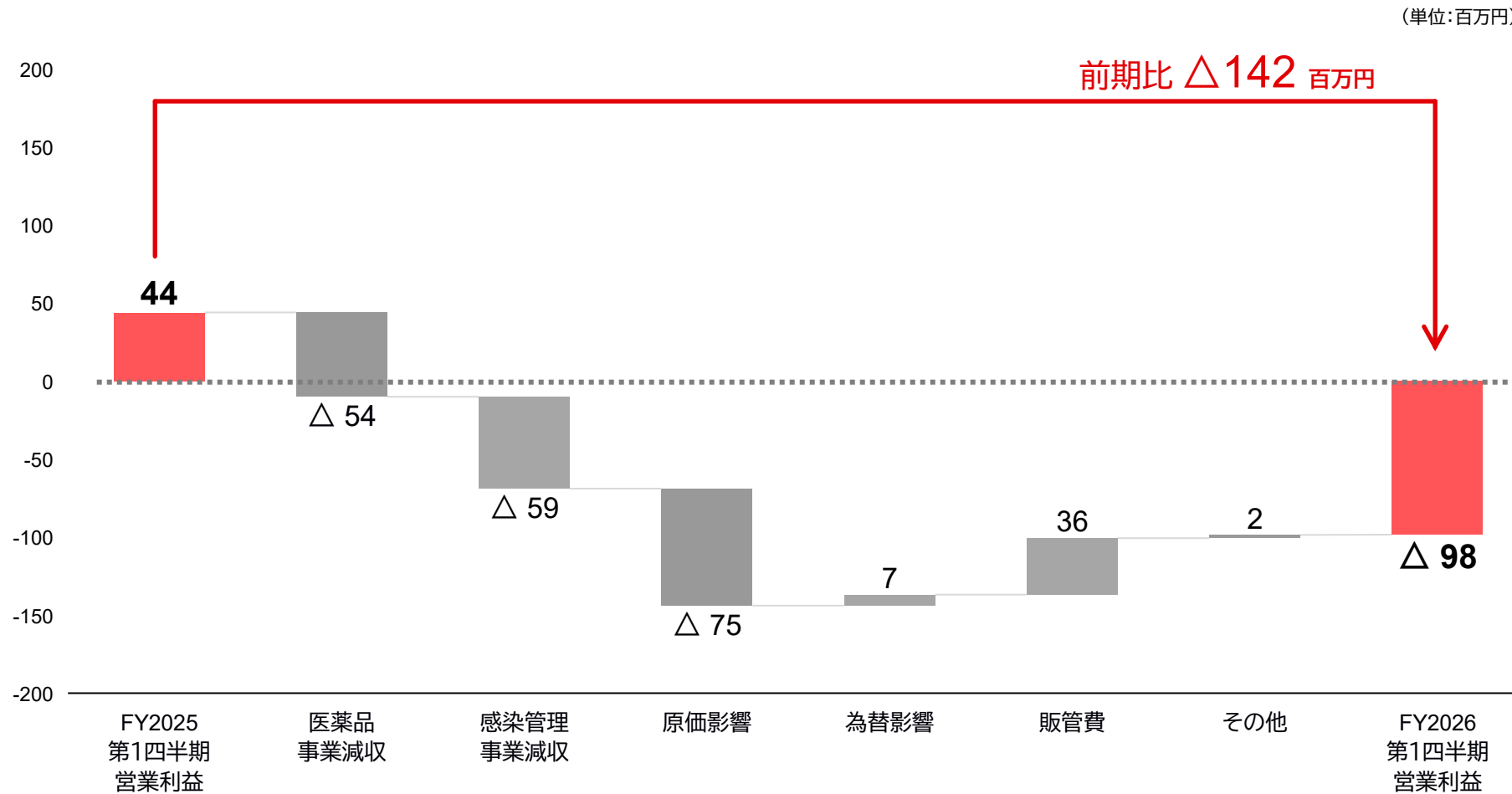
- 医薬品事業は、正露丸の供給量減少等により減収
- 感染管理事業は、インフルエンザ流行の反動等で市場が縮小したことから、前年同期比で減収

■ 医薬品事業  
■ 感染管理事業

(単位:百万円)



- 医薬品・感染管理事業の減収影響に加え、供給体制強化に係るコスト増や一時的な歩留まりの低下による原価増が影響
- 販管費は前年同期比で減少



# 販売費及び一般管理費

- 販売費は、感染管理事業における広告宣伝費の減少等により、前年同期比で減少
- 人件費は、昇給等に伴う増加

(単位:百万円)

	FY2025		FY2026		増減額	増減率
	第1四半期 累計実績	構成比	第1四半期 累計実績	構成比		
販売費及び一般管理費合計	<b>634</b>	-	<b>598</b>	-	<b>△36</b>	<b>△5.7%</b>
販売費	<b>147</b>	<b>23.2%</b>	<b>88</b>	<b>14.7%</b>	<b>△59</b>	<b>△40.2%</b>
広告宣伝費	<b>96</b>	<b>15.1%</b>	<b>50</b>	<b>8.5%</b>	<b>△45</b>	<b>△47.0%</b>
販売促進費	<b>25</b>	<b>4.0%</b>	<b>16</b>	<b>2.7%</b>	<b>△9</b>	<b>△36.1%</b>
運送費	<b>25</b>	<b>4.1%</b>	<b>20</b>	<b>3.5%</b>	<b>△4</b>	<b>△18.9%</b>
人件費	<b>271</b>	<b>42.7%</b>	<b>304</b>	<b>50.8%</b>	<b>+33</b>	<b>+12.2%</b>
その他経費	<b>216</b>	<b>34.1%</b>	<b>206</b>	<b>34.4%</b>	<b>△10</b>	<b>△4.7%</b>
研究開発費	<b>40</b>	<b>6.3%</b>	<b>40</b>	<b>6.7%</b>	<b>+0</b>	<b>+0.2%</b>
支払手数料	<b>80</b>	<b>12.7%</b>	<b>73</b>	<b>12.3%</b>	<b>△6</b>	<b>△8.4%</b>

# 経常利益・四半期純利益

- 営業外収益では、主に受取利息が増加
- 営業外費用では、主に為替差損が減少

(単位:百万円)

	FY2025	FY2026	前年同期比	増減要因等
	第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		
営業利益	44	△98	△142	
営業外収益	5	10	+4	主に当期受取利息増加
営業外費用	38	5	△32	主に当期為替差損減少
経常利益	11	△93	△104	
特別利益	357	-	△357	前期:投資有価証券売却益347百万円
特別損失	-	0	+0	
税金等調四半期純利益	368	△94	△462	
法人税、法人税等調整額	76	0	△75	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	292	△95	△387	

- 資産は、棚卸資産やその他(有価証券)の増加に対し、現金及び預金、売上債権の減少等により△945百万円
- 負債は、1年内返済予定の長期借入金の返済や賞与引当金の減少等により△692百万円

(単位:百万円)

	FY2025	FY2026	前期比	増減要因等
	期末	第1四半期末		
流動資産	8,433	7,469	△964	
現金及び預金	4,256	3,332	△923	
売上債権	2,450	1,536	△914	
棚卸資産	1,619	1,930	+311	医薬品在庫 1,764百万円 感染管理在庫 154百万円
その他	106	669	+563	有価証券の増加
固定資産	3,837	3,856	+18	
資産合計	12,270	11,325	△945	
負債合計	3,752	3,060	△692	1年内返済予定長期借入金の返済 賞与引当金の減少
純資産合計	8,518	8,264	△253	配当金の支払いなど
負債純資産合計	12,270	11,325	△945	
自己資本比率	69.4%	73.0%		



## 2. 第1四半期 セグメント別事業概況

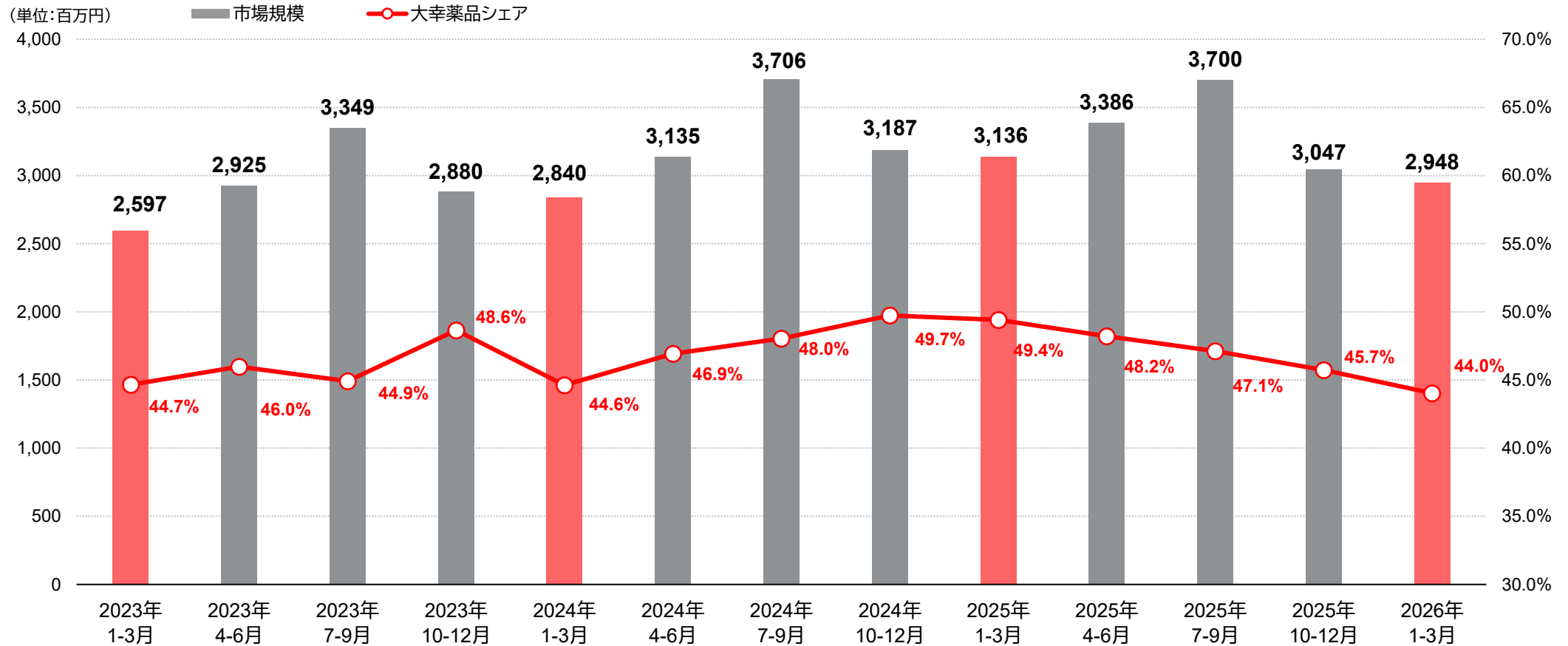
- 医薬品事業 : 海外医薬は堅調に推移したものの、国内医薬の減少により減収・減益
- 感染管理事業 : 売上は減少したものの、コストコントロールによりセグメント損益は着実に改善

(単位:百万円)

		FY2025	FY2026	増減額	増減率
		第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		
医薬品事業	売上高	989	858	△131	△13.2%
	セグメント損益	314	160	△153	△49.0%
	利益率	31.8%	18.7%	-	-
感染管理事業	売上高	160	56	△103	△64.6%
	セグメント損益	△62	△41	+21	-
	利益率	△39.1%	△72.7%	-	-
その他事業	売上高	1	1	+0	+2.9%
	セグメント損益	△5	△5	△0	-
	利益率	△479.2%	△492.2%	-	-

- 国内止瀉薬市場は、前年同期比(1月-3月)で94.0%と縮小し、低調に推移
- 正露丸の供給不足等の影響により、当社シェアは44.0%へ低下(前四半期比▲1.7pt)

## 国内止瀉薬市場



※出所:株式会社インテージSRI+、店頭小売価格ベース

- 正露丸の供給不足や、競合他社製品の供給再開、インバウンド需要の減少等により減収
- 下期以降、正露丸の供給拡大を目指すとともに、夏の需要期には正露丸ブランドのプロモーションを強化する方針

(単位:百万円)

製品カテゴリー別売上高	FY2025	FY2026	増減額	増減率
	第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		
国内医薬品事業売上高	<b>903</b>	<b>659</b>	<b>△243</b>	<b>△27.0%</b>
正露丸	<b>486</b>	<b>308</b>	<b>△178</b>	<b>△36.7%</b>
セイロガン糖衣A	<b>447</b>	<b>388</b>	<b>△59</b>	<b>△13.3%</b>
正露丸クイックC	<b>67</b>	<b>55</b>	<b>△12</b>	<b>△18.0%</b>
その他 ※1	<b>24</b>	<b>26</b>	<b>+2</b>	<b>+11.2%</b>
返品・値引・協賛等	<b>△122</b>	<b>△118</b>	<b>+3</b>	<b>-</b>

※1 整腸薬「ラッパ整腸薬BF」、止瀉薬「ピシヤット」

正露丸



セイロガン糖衣A



セイロガン糖衣A 携帯用



正露丸クイックC



ラッパ整腸薬BF



ピシヤット下痢止めOD錠



- 香港市場、台湾市場への出荷数量増加により前年同期比で増収
- 中国市場向けは製造スケジュール調整の影響により第2四半期以降の出荷を予定

(単位:百万円)

地域別売上高	FY2025	FY2026	増減額	増減率
	第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		
海外医薬品事業売上高	<b>86</b>	<b>198</b>	<b>+112</b>	<b>+130.6%</b>
中国	<b>109</b>	<b>6</b>	<b>△103</b>	<b>△94.0%</b>
香港	-	<b>131</b>	<b>+131</b>	-
台湾	<b>△21</b>	<b>62</b>	<b>+83</b>	-
その他対象エリア ※	<b>△2</b>	<b>△2</b>	<b>+0</b>	-

※ 米国、カナダ、タイ、マレーシア、モンゴル等

## SEIROGAN®

正露丸



セイロガン糖衣A



- 国内一般用は、インフルエンザ流行の反動等で市場が縮小したことから、前年同期比で減収
- 国内業務用は、通期での増収に向け新規開拓強化

(単位:百万円)

対象顧客別売上高	FY2025	FY2026	増減額	増減率
	第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		
感染管理事業売上高	160	56	△103	△64.6%
国内一般用	143	31	△111	△78.0%
国内業務用	51	41	△9	△19.1%
海外	13	6	△7	△52.1%
返品・値引・協賛等	△48	△22	+25	-

一般用

業務用





### 3. 通期連結業績予想について

- 当第1四半期連結累計期間における中東情勢の影響は限定的
- 今後、資材価格の高騰や調達遅延に伴う生産への影響が生じる可能性があるものの、現時点では十分な判断材料が得られていないことから、公表している業績予想値から変更はありません

(単位:百万円)

	FY2025 実績	FY2026 業績予想	増減額	増減率
売上高	6,397	7,200	+ 802	+ 12.5%
医薬品	5,771	6,695	+ 923	+ 16.0%
感染管理	619	500	△119	△19.3%
その他	5	5	△0	△14.8%
営業利益	459	500	+ 40	+ 8.9%
経常利益	482	520	+ 37	+ 7.7%
当期純利益	923	550	△373	△40.4%



# 大幸薬品

将来情報に関する注意事項

当資料に記載されている将来情報は、種々の前提に基づくものであり、  
将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません